



動く



御幸中学校
2年学年だより
令和3年2月9日(火)
第28号

～立志式を終えて～

先日執り行われた立志式では、H・IさんとH・Mさんが皆さんを代表して立派に「誓いの言葉」を述べてくれました。話を聞いた2年生はそれぞれの「立志」の誓いを立ててくれたことと思います。皆さんのこれからの活躍を楽しみにしています。



「誓いの言葉」

私達二年生は、今日こうして立志式を迎えることができました。この日を無事に迎えることができたのは、家族や先生方、地域のみなさんをはじめたくさんの方々のおかげがあったからです。

はやく大人になりたい、はやく自分の意志や力で生きてみたいと思ってきました。しかし、何事も自分で決め、結果に責任を持つことは、とても難しいことだということも分かっています。今、私達ができる大人になるための第一歩は、毎日の生活で自分を成長させるように努力しながら、自分がどのような大人になりたいかを真剣に考えることではないでしょうか。

私は人に信頼される人になりたいです。自分のためではなく誰かのことを思って行動する、そんなあたたかな心を持った人が私の理想とする大人です。私自身もつらかった時に、声をかけてもらったり、そっとよりそってもらったりしました。そのときは本当にうれしく心強かったです。そんな人間になるためには、相手の立場を思いやり、いろんな見方や考え方ができることが大切だと思います。私はそのために、日々、周りをよく見て、自分に何ができるかを考えて人にやさしく接していきたいと思っています。

僕は今野球が大好きです。うまくなるために、自分でもいろいろ練習を工夫し、日々努力を続けています。ですが、それは努力を努力と感じないくらいに無心になれる、僕にとってとても充実した時間です。どんなに厳しい練習でも、好きならば楽しみながら乗り越えることができることを僕は野球を通して学びました。

この先の長い人生に、野球のような夢中になれるものを増やしていくことが幸せな人生を送る鍵だと思います。そのために、この学校生活を大切な友人たちと楽しみながら、何事にも全力で取り組んで悔いのない日々を送りたいです。

今年度、新型コロナウイルスの影響で私達をとりまく環境が一変しました。そんなときもみんなで知恵を出し合い、毎日を楽しいものにすることができました。これから先、困難なことが起こったとしても、自分の人生は自分次第です。支えてくださる周囲の方々への感謝を決して忘れずに、ここにいる六十三名が、それぞれの理想に向かって、一步一步着実に前進していくことを誓います。そして、やさしさと強さをもった立派な大人になり、いつかお世話になった方々に恩返しができるようになりたいです。

最後になりましたが、本日は私達のために、このような立派な式を開いてくださり、本当にありがとうございました。

令和三年二月二日

生徒代表 H・I
H・M



＜保護者の皆様へ＞

立志の記念品として、1,000円の図書カードを一人一枚ずついただきました。立志を機会に、興味のある図書など意味のあるものに使えるといいですね。